

この地に(82)

地元、熊野高校を通じて、地域と学校について考えていきます。

都が育てる
峯都を育てる

国公立大学合格者からの
アドバイス

美紀さん

私は高校1年生の頃にたた
漠然と進学したいと考えてい
ましたが、普段頑張っている
英語を自分の好きな音楽や西
洋文化などに絡めて学べる大
学が良いと思うようになりま
した。そして先生の助言、オーラ
ンキンキャンパスのおかげで、
自分の希望にあつたこだわり
の大学を見つけて、県立広島
女子大学への進学を決めるこ
とができました。

県立広島女子大学の推薦には英語・国語の学科試験があつたので、夏休みはその勉強を中心しました。その中でやはり日頃からコツコツとやるのが一番だと痛感しました。

熊野高等学校

頃からマイペースに少しずつ努力していく良かつたと改めて思いました。

進路を決めるることは本当に大変です。でも自分に「もうやるしかないんじゃけん！」って気持ちがあれば、何とか頑張れると思います。また、これからの大學生生活をその精神で頑張りたいです。

光本さん 三沢さん

私は芸予地震を体験して地震のメカニズム、自然現象に興味を持ち、学んでみたいと思うようになりました。そして

でできれば自然に囲まれた場所で学びたいと思い、高知大学を志望しました。高知大学の推薦試験は小論文と面接でした。小論文を書くために本を読み、普段から新聞を読むよう心がけました。小論文は自分の考えを表現し相手に伝

町民体育館周辺、 自主清掃活動



きたのだと思いました。
これから大学で多くの自然現象を学び、実際に自然の偉大さを自分の目でみたいと思っています。私の夢は南極に行くことです。ベンギンと戯れて

町民体育館周辺、 自主清掃活動！

清掃してくれました

が自主的に体育館周辺の溝を

くまの俳壇

熊野俳句同好会

短日の船曳きて船戻りけり
亡き夫に柿の届きぬ文化の日
色焼けて畦に横たふ案山子かな
冬草や女二人の歩のゆるみ
夕鐘に残る余韻や秋の風
鈴なりの柿をいただき供へけり
衣かへ片付け終る夜長かな
病院の面会時間暮早し
畦道に佇みて聞く残る虫
茶をたてて干菓子食みゐる冬の夜
青空に透かして熟柿挽ぎにけり

鳥威夜歩きの子を驚かす
肝入りの隅に居眠る里神樂
杉木立霧に朝日のさしこめり
霧去りて谷の深さに怯えけり
字名消え血縁たゆる彼岸花
城の濠ざざ波立ちて鳴くぐる
暗がりの検眼室に菊匂ふ
間引き菜の洗ひ桶より溢れけり
古寺に掃き集めたる銀杏の実
山もみじ池に映えるを見ていたり
初霜に鏽ぶ廃線の転轍器

十月二十三日は霜降、暦にあつりであります。最近の地球温暖化の上の標記が実感として伝わらう。

木村里風子